



ROCKWOOL®
DÄMMT PERFEKT & BRENNT NICHT

世界的な断熱素材メーカーのロックウール社はフリーアシステムズの赤外線サーモグラフィを推奨しています

ロックウール(Rockwool)社は世界各地で事業展開する断熱業界のグローバルマーケットリーダーとして認知されています。ロックウールドイツでは、数年前からサーモグラフィプロジェクトを進めており、そのなかでフリーアシステムズのサーモグラフィを推奨しています。「断熱業界のマーケットリーダーとして、サーマルイメージング業界のマーケットリーダーであるFLIRをパートナーに選びました」とロックウール社のサーモグラフィプログラムの責任者であるVerena Pieper氏は説明します。

ロックウールグループはロックウォール(別名ストーンウォール)を使った製品やシステムの世界的なサプライヤーで、特に断熱材分野のグローバルリーダー企業として認められています。ロックウール社の断熱材はエネルギー効率が高く、防火性や静音性に優れ、室内環境を損なわない建築素材であるため、断熱材をはじめ、吸音天井材、被覆ボードなどに幅広く使用されています。

サーモグラフィは断熱素材の効率検査に最適だとPieper氏は言います。「最新のサーモグラフィは熱画像の品質が高く、コストパフォーマンスにも優れています。」

ロックウール社によるサーモグラフィの使用方法のプロモーション

ロックウール社は顧客にこの技術を知ってほしいと考えました。「断熱材の効率を正確に測ることができるサーモグラフィをもっと使ってほしいからです。サーモグラフィを使えば、建築専門家は建物のどの部分に断熱材を多く使用すべきか正確に判断でき、その効果を顧客にアピールすることもできます。」

ロックウール社は、ロックウール製品の販売業者や、建築家や建築業者などの建築専門家を対象にトレーニングプログラムを開始しました。2日間にわたるプログラムには、サーモグラフィの理論と実践の両方が組み込まれています。2日間の日程を修了した人を対象に、オプションで上級コースも用意されています。上級コースでは、サーモグラフィ専門家を交えて参加者同



他の参加者とともにサーモグラフィトレーニングに参加するマーケティング部長Verena Pieper氏

士が難しい事例などについて討議を行います。

フリーアシステムズ社製赤外線サーモグラフィ:トレーニングコース用機器に最適
ロックウール社がフリーアシステムズの赤外線サーモグラフィを採用した理由は明快です。「フリーアシステムズがサーマルイメージング分野のマーケットリーダーだということも理由のひとつです。しかし、それだけではありません。当社の顧客であるサーモグラフィ専門家は皆、フリーアシステムズのサーモグラフィが現在流通しているどの製品よりも高性能だと高く評価しているのです。」





ロックウールのサーモグラフィトレーニングコースで使用された住宅の断熱不良を示す赤外線画像

Daniel Jung氏は、フリーシステムズの赤外線サーモグラフィを高く評価する専門家のひとりです。サーモグラフィ技師として15年以上の実績を有しており、赤外線トレーニングセンターの講師を経て、10年前に自身のトレーニングプログラムを立ち上げ、現在もその活動を続けるとともに、ロックウールのトレーニングにも関与しています。「私がサーモグラフィを使い始めた当初は、冷却装置付きの重たい機器を抱え、大きなバッテリーパックをベルトで装着して、作業していました。現在、サーモグラフィは小型軽量化がすすみ、外観はデジタルカメラとほぼ同じですし、使い方も簡単です。」

Jung氏も、ロックウールのトレーニングコースに使用する機器の選択肢としてフリーシステムズのサーモグラフィが最適だというPieper氏の意見に同意すると言います。「フリーシステムズのサーモグラフィの操作性は抜群です。小型軽量が堅牢性が高いだけでなく、赤外線画像は温度データ付きのJPEGファイル形式で保存が可能です。独自のフォーマットではなく一般的なJPEGファイルで保存できるため、赤外線画像データを開くために特別なソフトも必要ありません。」

「トレーニングの参加者からのフィードバックでもフリーシステムズのサーモグラフィ

の評判は上々です」とPieper氏。「参加者が自分のサーモグラフィを持参する場合、ほぼ間違いなくフリーシステムズの製品です。そして、全員がサーモグラフィの性能だけでなく、フリーシステムズのアフターサービスの良さにも非常に満足していると言います。サーモグラフィを所有していなかった参加者も、最終的に、私たちが推奨するFLIR Bシリーズを購入することが多いのです。」

操作性以上に重要なこと

フリーシステムズのサーモグラフィはすべて簡単に操作できるよう設計されています。しかし、単に撮影ができてサーモグラフィを使いこなすことはできないとPieper氏は言います。「サーモグラフィを適切に使うためには、熱物理学とカメラの特性の両方に関する十分な知識が必要なのです。つまり、サーモグラフィを使って、何をしているのかを理解する必要があります。」とJung氏も付け加えます。

フリーシステムズは、赤外線トレーニングセンター(ITC)と協力し、国際的にも最高水準の専門トレーニングを提供しています。優秀な講師陣による双方向トレーニングは、20言語、50カ国で開講されています。ITCのトレーニングはレベル1から3まであり、ITC認定を獲得すれば、国際的にプロ

のサーモグラファーとして認められます。

Jung氏は数年間ITCの講師を勤めました。しかし、ITCのプログラムを自身のコースに踏襲しているわけではありません。「ロックウールでも採用されている私のトレーニングプログラムはITCのトレーニングコースの代替になるものではありませんが、ITCのカリキュラムと併せて受講することで役に立つ内容になっています。」

サーモグラフィに関する知識の共有

ロックウール社のトレーニングプロジェクトの目的は、参加者にサーモグラフィの使い方を教えることだけではないとPieper氏はいいます。「サーモグラフィに関する知識を参加者に提供するだけでなく、ノウハウや



サーモグラフィ専門家のDaniel Jung氏

経験を共有する場として、ドイツ国内の経験豊富なサーモグラファーのネットワークを作りたいのです。プロジェクトを立ち上げてからこれまでに、年間30名ほど、計100名以上がトレーニングに参加しました。今後はドイツ全土にまたがるネットワークを作りたいと考えています。」

※ご購入は下記代理店からお願いします。

azbil アズビルトレーディング株式会社

2013年4月1日、アズビル商事株式会社とアズビル ロイヤルコントロールズ株式会社は合併し、社名をアズビルトレーディング株式会社に変更いたしました。

〒17-8462 東京都豊島区北大塚1-14-3
大塚浅見ビル

お問い合わせは
営業推進本部 安全営業部
(03)5961-2161

<http://at.azbil.com/>



コース参加者の拡大を狙い、ロックウール社ではFLIRサーモグラフィを使ったオンラインでの建築物検査の紹介サイトを立ち上げた。次のアドレスで閲覧可能www.rockwool.de/services/thermografie-check

赤外線カメラに関する情報は弊社までお気軽にお問い合わせください。

フリーシステムズジャパン株式会社
〒141-0031
東京都品川区西五反田3-6-20
西五反田アクセス8F
電話 : 03-6277-5681
Fax : 03-6277-5682
e-mail : info@flir.jp
www.flir.com